

科目名称	統計学					ビジネス・キャリア	(○)	オフィス情報	(○)
英文科目名称	Statistics					グローバル・コミュニケーション	(○)	医療事務・医療秘書	(○)
科目コード	513100	授業形態	講義	単位数	2				
教員氏名	呉 海鍾		年次配当	1 年次	前期	ホテル・観光	(○)	大学編入	(○)
実務経験教員担当	有・ <b>無</b>		アクティブラーニング			<b>有</b> ・無			
授業概要 及び授業方法	<p>本授業では、社会調査に必要なデータの読み解き方、特徴のとらえ方、分析の仕方などについての統計学の基礎的知識を身につけるとともに、社会調査に必要な知識も併せて身につけることを目的としている。</p> <p>授業の前半部分では、統計学の基礎的知識を身につけることを目的として、統計学の基礎的な用語、データの見方、特徴のとらえ方等について学ぶとともに、統計資料を用いて分析方法についても学ぶ。授業の後半部分では、統計学の知識を活かして社会調査をするために必要な知識を身につけることを目的として、社会調査法についての基礎的な用語、データの収集方法、データの分析方法等に関する授業を通して社会調査の全体像について学ぶ。また、社会調査法に関する知識の習得のためには実際に社会調査を行うことが必要である。その為、実際に社会調査を行い、その結果を図表等も含めMicrosoftのWordを使用してレポートとしてまとめることで、社会調査に関する知識及び統計学の基礎知識の定着を図る。</p>								
関連する科目	社会学、社会学概論、現代社会論、グローバリゼーションと労働、地域貢献プロジェクト					卒業認定(学習成果)との関連		①, ③	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション：授業の進め方、目的、到達目標、評価方法等の説明</li> <li>2. 統計とは何か：統計の役割</li> <li>3. データとは何か：データと変数</li> <li>4. グラフとは何か①：基本的なグラフとその特徴①（棒グラフ、折れ線グラフ、複合グラフ等）</li> <li>5. グラフとは何か②：基本的なグラフとその特徴②（円グラフ、帯グラフ、その他のグラフ等）</li> <li>6. 質的データの分析：質的データとは</li> <li>7. 量的データの分析：量的データとは</li> <li>8. 社会調査とは何か①：社会調査の意義と調査の類型</li> <li>9. 社会調査とは何か②：研究課題の設定と研究計画の策定</li> <li>10. ブレインストーミング①：魚の骨形展開法、KJ法</li> <li>11. ブレインストーミング②：グループワーク①</li> <li>12. ブレインストーミング③：グループワーク②</li> <li>13. インタビュー法①：インタビュー法の概説とグループワークによるインタビュー法の実践①</li> <li>14. インタビュー法②：グループワークによるインタビュー法の実践②</li> <li>15. 報告書・レポートのまとめ方・プレゼンテーションの方法</li> </ol>								
授業時間外の学習	毎週授業のテーマに関連する事項について書籍、論文又はインターネット等を利用して調べる等必ず予習をしてから授業に臨むこと。また、復習は必ず毎週1時間程度行い、次の授業の時にきちんと前回の内容が理解できているようにしておくこと。								
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>①統計学の基礎的な用語、データの見方、特徴のとらえ方、分析方法に関する基礎的な知識を身につける。</li> <li>②社会調査法についての基礎的な用語、データの収集方法、データの分析方法等に関する知識を身につける。</li> <li>③社会調査を実践し、調査で得たデータをレポートとして取り纏めることができる。</li> </ol>								
課題に対するフィードバック	課題などのフィードバックに関しては、授業毎に適宜行う。					評価方法・基準		①ミニレポート及び課題等（20%）、②グループワーク等（20%）、③期末レポート（60%）で算出する。	
テキスト	本授業は、テキストを使用せず、適宜関係資料の配布、スライド、ビデオなどを使用しながら進めていく。								
参考書	適宜授業で紹介する。								
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>①期末レポートは形式や最低文字数等を統一するためMicrosoftのWordを使用して作成して提出することを義務付ける。その為、手書き等のMicrosoftのWord以外の形式での提出は対象外とする。この点もきちんと理解したうえで受講すること。</li> <li>②期末レポートが未定出で評価が「不可」となった学生の再試験の受験は認めないこととする。</li> </ol>								